



広島県労働協会
主 催

「メンタルヘルスセミナー」開催

2022年12月17日(土)、ワークピア広島の会場とZoom ウェビナーを利用したWeb会場に、合わせて163名が参加し、「メンタルヘルスセミナー」を開催しました。

冒頭、主催者を代表して挨拶に立った久光県労福協会長は、土曜日にも拘らず、Webでの参加も含め多くの方々に参加いただいたことに対してお礼を述べました。

また、このメンタルヘルスセミナーは広島県労働協会からの受託事業として開催されており、このセミナーを通して「働く人たちの心の健康の維持・増進の一助としていただくこと、そしてご参加のみなさんにとって有意義なセミナーとなることを期待します」と挨拶しました。



講演では、広島産業保健総合支援センターの産業保健相談員である西村講師より、発達障害のある若者は増加してきており、職場における従業員の不適応があった場合、その背景要因を分析し、適切に対応していかないと、パワーハラスメントにつながりかねない、との指摘がありました。さらに、発達障害の種類やそれぞれの特徴も詳しく説明していただきました。



最後に、発達障害は10人に1人の健康問題であり、労働分野においても、個々の能力が発揮されるよう職場での理解と支援が適切に行われることが期待されると結び、講演は終了しました。

参加者のみなさんは、今回のセミナーを通して気付かされる点多々あったようで、多くの質問が出され、メンタルヘルスへの関心の高さが窺えました。

2005年の開催から17年振りとなる「事務局長会議」を開催！

2022年12月12日(月)、ワークピア広島において地区労福協の事務局長の方々に集まっていただき「事務局長会議」を開催しました。

会議では、まずペットボトルキャップ活動やビーチボールバレー大会等についての現状と今後の考え方を県労福協から報告し、その後、意見交換を行いました。参加者のみなさんからは多くの意見や要望が出されるなど活発な議論が交わされました。

今後、県労福協および地区労福協の活動につ

いて、改めて地区において協議を実施、県労福協へ報告いただいた上で、3月に開催する県労福協の「第5回幹事会」で提案する「2023年度活動方針」に反映させていくこととします。



連合広島
広島県労福協

2023年新春旗開き・賀詞交歓会」開催

広島県労福協は、2023年1月6日(金)リーガロイヤルホテル広島において、連合広島と共催で、「2023年新春旗開き・賀詞交歓会」を開催しました。

当日は、湯崎広島県知事をはじめ、広島労働局、広島県経営者協会、国会議員、県・市・町議会議員、福祉事業団体等多数の来賓と、連合広島・広島県労福協関係者を合わせ総勢177名が出席しました。

冒頭、主催者を代表して大野連合広島会長、久光県労福協会長が挨拶を行いました。

久光会長は、湯崎知事をはじめ県内各地から多くの人に参加いただいたことに感謝の意を表わしました。



続けて、先行き不透明な状況だからこそ、労福協運動、連合運動の果たすべき役割は一層、大きくなっている。県労福協は、「平和で安心して働き暮らせる持続可能な社会の実現」を目指し、「つながり・ひろがり・深掘り」を念頭に、ポストコロナ社会を見据えた運動に挑戦していく。そのため、労働組合と各福祉事業団体が「ともに運

動する主体」としてつながりを深め、急速に変化する事業環境を克服するとともに、職場・地域で「共助」の輪を広げていきたい。みなさんで力を合わせて運動を前進させていきましょう。併せて、行政や関係する皆様方のご理解と、より一層の連携をお願い申し上げます、と結びました。

続いて、湯崎広島県知事をはじめ、5名の方に来賓の挨拶を受けました。

また、昨年11月に広島県勤労者福祉功労知事表彰を受けられた伊丹幸男さん（自動車総連マツダ労働組合：県労福協前会長）、三浦英次さん（広島中央地区労福協：運輸労連 全日通労働組合広島県支部）のご両名に、連合広島、県労福協より記念品を贈呈し出席者全員で祝福しました。



さらに、2020年、2021年に受賞された西山裕さん、高松俊二さん、高田孝利さんにもご挨拶いただきました。（名越信男さんは都合により欠席）



最後に、山崎広島県労働会館理事長（県労福協副会長）が中締め挨拶を行い、閉会しました。



2023
年度

『勤労者福祉の拡充・強化に関する要請書』の回答を受ける

県労福協が、2022年10月31日(月)県知事宛に要請した「2023年度勤労者福祉の拡充・強化に関する要請」の回答書を、2023年1月27日(金)にワークピア広島にて広島県より受領しました。

冒頭、川口商工労働局長より久光県労福協会長に回答書が手渡された後、主な項目について回答の骨子説明がなされました。

説明を受け、久光会長より、県労福協からの要請に対して真摯に回答いただいたことに感謝の意を表した後、意見交換を行いました。



意見交換では、「広島県勤労者福祉対策費補助金」の継続について、県が進めているリスクリングについて、雇用調整助成金等助成金申請の手続きの簡素化などについて、忌憚のない意見が交わされました。

また、今年度の「メンタルヘルスセミナー」については、多くの方にご参加いただけたが、反省点もあり、今後も双方で切磋琢磨して、より良いセミナーを開催していくことを確認しました。

最後に、県労福協が開催する「2022セミナー」について紹介し、意見交換を終了しました。

地区労福協だより

【広島東地区労福協】「広島東地区労働者福祉協議会50周年記念講演」

2022年12月10日(土)ワークピア広島にて広島東地区労福協設立50周年記念行事として記念講演を開催しました。会場参加29名、Web参加36名と多数の方にご参加いただきました。

講師として福岡県南蔵院第二十三世住職『林覚乗』様をお招きし講演いただきました。講演の内容は、『心豊かに生きる』をテーマに今の幸せに気づき、感謝することのできる人生を生きる大切さ、出会いのすばらしさをおもしろく、楽しく、時に涙を誘う講話となり心豊かになる時間となりました。



【広島西地区労福協】「生活向上サポート事業：介護に関する講習会」

2022年12月14日(水)ワークピア広島において、「介護に関する講習会」を開催しました。「広島市段原地域包括支援センター」センター長の齋藤圭美様、濱田利大様、「広島市認知症地域支援推進員」鈴木晴代様の三名にご講演いただきました。最初に濱田様より「地域包括支援センター」の成り立ちと役割について、続いて齋藤様より介護保険の仕組みや利用方法、介護保険で利用できるサービス等について、最後に鈴木様より「若年性認知症」の方に対するサポート体制についてのお話がありました。その後、参加者は「介護」をテーマにグループディスカッションを行い、実際に「介護」をしている方の話や、「介護」に対するイメージ、「要介護者」を抱える勤労者への対応や「若年性認知症」を発症した勤労者へのアプローチ方法等を話し合いました。講師からは、「介護」も「若年性認知症」も一人で抱え込まず相談してほしいこと、相談場所は公機関や地域包括支援センター等があり、気軽に声をかけてもらいたい旨説明がありました。



【広島中央地区労福協】「ボウリング大会」

11月30日(水)、広島中央地区労福協「ボウリング大会」を広電ボウルで開催しました。昨年までは、広島支部、広島南支部それぞれで開催していましたが、今年度は合同開催とし、36チーム108人と大変多くの参加があり盛大に開催されました。



「第1回交流会」

10月12日(水)、広島中央地区労福協「第1回交流会」をグリーンバズゴルフ倶楽部にて開催しました。広島中央地区労福協としては初めての交流会開催となり、13組47名の参加者が集まり、素晴らしい秋晴れの中で盛大な開催となり大いに交流を図ることができました。



【広島3地区労福協合同】「勤労者福祉政策協議会」

12月27日(火)、広島3地区労福協合同勤労者福祉政策協議会を5年ぶりに開催しました。開催方法・日程調整・開催案内など諸準備に大変苦労しましたが、広島市経済観光局や連合広島地協及び福祉事業団体のご協力によって開催することができました。

広島市からの報告では、「令和4年度経済観光局当初予算主要事業」については、主要事業に対して様々な予算を配分していること、「令和4年度広島市雇用推進関連事業」については、様々な立場にある若者や女性と高齢者に対して、就職支援や企業の人材確保のための取り組みを積極的に展開されていること知ることができました。来年以降も開催できるよう3地区で協力して実施していきたいと考えます。



「広島市への勤労者福祉政策要請」

2023年1月12日(木)、広島市への要請行動を初めて行いました。広島中央地区労福協の後藤会長から松井広島市長に要請書を手交し、松井市長からは労福協の取組みが行政サービスの補完をしていることへの感謝の意を述べられました。



【呉地区労福協】「会員親睦バスツアー」

2022年11月27日(日)、会員交流イベント「バスツアー」を山口県下関市で開催しました。

当日は晴天の中、総勢44名の組合員とご家族に参加いただき、関門海峡周辺でショッピングや食事、水族館見学を楽しみました。

唐戸市場では新鮮な魚介類をショッピングなどで楽しみ、昼食は本格的な「ふく会席」を堪能しました。食事の合間には「各福祉事業団体クイズ」も行い、参加者全員でおおいに盛り上がりました。午後に訪れた下関市水族館「海響館」では、イルカショーやペンギン、水生生物の見学を楽しみながら満喫していました。



「生活向上サポート事業：認知症サポーター育成講座」



2022年12月10日(土)、中国労働金庫呉支店会議室で「認知症サポーター育成講座」を開催し、会員組織から28名が参加しました。

講座では、講師としてお招きした呉市中央地域包括支援センターの主任ケアマネージャー宮下勝則介護支援専門員、看護師の武市綾乃介護支援専門員から、「まず認知症を理解することが認知症の方を支える一番の近道であり見守るための最善の方法」と、その症状や支援方法について説明を受けました。

【賀茂豊田地区労福協】「勤労者福祉政策協議会」

2022年12月20日(火)、東広島市・連合広島賀茂豊田地協・当地区労福協からなる「賀茂地区勤労者福祉政策協議会」を開催しました。協議会では地区労福協のほか、各事業団体の活動について報告し、市からは今後の勤労者福祉政策について説明を受けました。後段では市長が出席され、交通政策や水資源に関する課題など、勤労者の生活に直結する分野の展望について分かりやすく説明をいただきました。

「はじめての家づくりセミナー」

9月10日(土)、広島テレビ東広島ハウジングフェア（住宅展示場）センターハウス内で「はじめての家づくりセミナー」を開催しました。

家を建てるときに知っておきたい「土地の選び方」「住宅性能」だけでなく、税制優遇やローン・保障のことまで、それぞれのスペシャリストを講師に招き、10組、19名の参加により開催しました。セミナー後は、モデルハウスを見学してマイホームの夢を膨らませました。



「第14回ゴルフコンペ」

10月21日(金)秋晴れの下、本郷カントリー倶楽部で第14回ゴルフコンペを開催しました。7組、26名でラウンドし、会員間の親睦を深めました。



「会員役員交流バスツアー開催」

11月19日(土)、構成会員の役員による交流バスツアーを開催しました。全構成会員を対象に募集し、32名の参加で金刀比羅宮参拝と讃岐うどんを楽しみました。



【三原地区労福協】「三原地区労福協会長杯 GG 大会」

11月26日(土)秋晴れの中、2019年以來の野外イベントとなる「グラウンド・ゴルフ大会」を、54名参加のもと盛大に開催しました。当日は三原地区ろうきん友の会の運営サポートを受けながら競技を行い、結果は、終始、友の会の熟練の技量を見せつけられることとなりました。

引き続き、組織間、世代間の交流の活性化をめざして、コロナ禍でも開催できる活動を展開します。



【福山地区労福協】「生活向上サポート事業：ライフプランセミナー」

2022年12月3日(土)、広島県労働会館「みやび」において「2022ライフプランセミナー」を会員、ご家族60名の参加者で開催しました。

今回の講師には、中国労金・営業統括部営業企画課の「山下主則」氏を迎え、相続・贈与についてセミナーを受けました。

セミナーでは、相続にあたって、財産を誰が何をどのようにして引き継ぐのか、わかりやすくお話をしていただきました。また、円満な相続のための対策や贈与にあたっての基礎知識、財産を引き継いだ後の課題についても理解を深めることができました。



【府中地区労福協】「作業所等で働く人たちの作品展」と「子供服の譲渡会」および「バザー」の開催

府中地区労働者福祉協議会主催のなんでもボランティア活動として12月3日(土)～12月10日(土)、i-coreFUCHU（府中天満屋内）で「第22回作業所等で働く人たちの作品展」を開催しました。

今年度は7ヶ所の作業所から絵画・はり絵・手芸等のさまざまな作品を出展いただきました。日頃の活動の成果を披露され、出展作品を鑑賞した来場者の方々からは感嘆の言葉をいただき、期間中に300名程度の来場者に見ていただくことが出来ました。

また、12月3日(土)には「子供服の譲渡会（無償）」および「バザー（有償）」を開催しました。今回の売り上げは地域の社会福祉協議会などへ全額寄付することとしています。



【勤労者福祉政策協議会】

2022年11月24日(木)、広島県労働会館「みやび」において、府中地区勤労者福祉政策協議会を開催しました。

会議には、神石高原町の入江町長、府中市経済観光部の若井部長と地区労福協役員7名、中国労働金庫、こくみん共済coopの職員が参加し、地区労福協や事業団体の活動報告と府中市、神石高原町の施策について、両自治体へ事前に提出していた要請書の内容についての意見交換をおこないました。

また、今後も継続して勤労者福祉政策協議会を実施していくことを双方で確認しました。



【備北地区労福協】「生活向上サポート事業：里親制度を学ぶ」

今回の「生活向上サポート事業」は日本で家庭の事情で親と離れて暮らす子供が約4万2千人おり、この子らを公的責任で社会的に養育し保護するとともに、養育に困難を抱える家庭への支援を行うという「社会養護」の方法のひとつである「里親制度」について学ぶこととしました。

2022年12月8日(木)広島県北部こども家庭センターより講師をお招きして「社会養護とは」「里親とは」について制度の内容や実例など織り交ぜ詳しく説明していただきました。「里親」と言われて制度の内容を正確に答えられる人は少なく、「養子縁組のこと？」など誤解されている人がほとんどでしたが、今回の講演で、その理解が多少なりとも進んだと思います。

今後「里親制度」の理解が更に広がり、必要な子供たちに温かい養育環境が調いますよう期待します。



●今回掲載しました「各地区労福協の活動報告」については、**「広島県労福協」のホームページ**において詳しく紹介していますのでご覧ください。

URL は、<https://hiroshima-rofuku.net/>

広島県労福協

検索



ろうきんからのお知らせ

中国労働金庫臨時総会開催

1月31日(火)13時より、中国労働金庫本店ビル12階にて臨時総会を開催しました。
 今臨時総会もコロナ禍を考慮し、本店ビルと37の営業店を Web で中継して開催しました。
 総会は門長理事の司会ではじまり、議長に藪本理事を選出し、議事を進行しました。
 議案審議は「監事の退任に伴う補欠選任の件」と「退任監事に対する退職慰労金支給の件」の2議案で、
 ともに満場一致で承認され、臨時総会を終了しました。



金庫代表挨拶をする戸守理事長



新たに選任された田中監事

営業店推進幹事会女性役員（幹事）交流研修会を開催

12月17日(土)広島県民文化センターふくやまにて、
 広島県推進委員会主催の営業店推進幹事会女性役員
 (幹事) 交流研修会を29名の参加を得て開催しまし
 ました。

2022年度、第2回目は「交流」と「研修」という
 二つのテーマを設定し、まずは研修開始前の12時よ
 り女性役員と営業店 Raseek メンバーが昼食会にて
 交流を深める機会を設けました。また、研修は女性
 役員から要望の多かった「健康問題」と「資産形成」
 の二つの内容について、中国労働金庫本部より講師を
 招いて実施しました。

集会後のアンケート結果では、いずれの研修も参加者から好評を得る内容が寄せられ、本集会を成功裡に
 終了しました。



こくみん共済 coop からのお知らせ

こくみん共済 NEWS
3422W009

2023年4月から自転車損害賠償保障への加入が義務化されます！

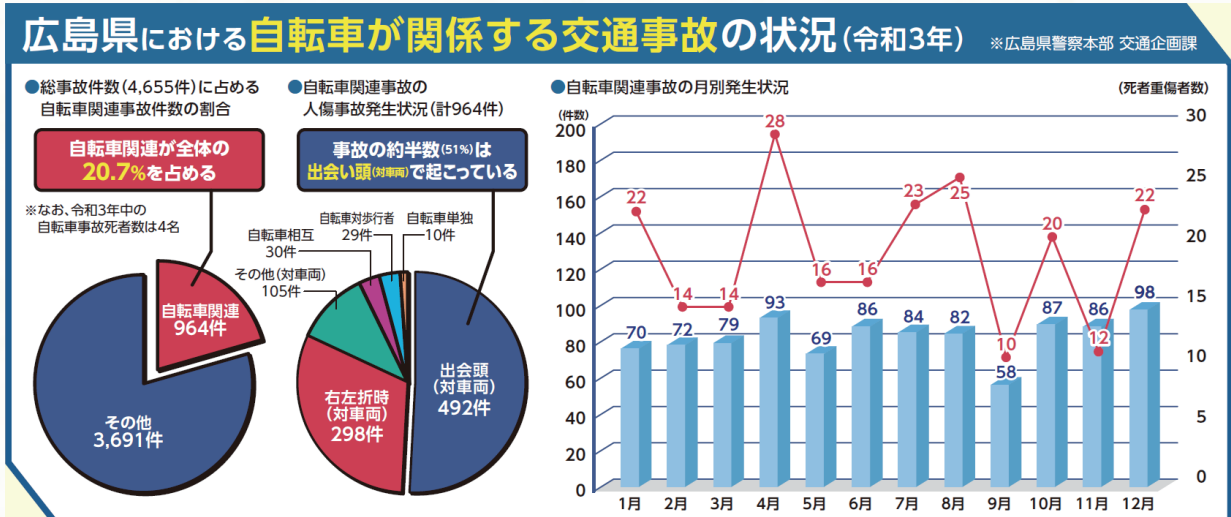
公式キャラクター ヒットくん

2022年10月に広島県にて「広島県自転車の活用の推進及び安全で適正な利用の促進に関する条例」が制定されました。条例により、自転車の点検整備、幼児のヘルメットおよびシートベルトの着用が努力義務となりました。また、2023年4月1日より自転車損害賠償保障への加入が義務づけられることとなりました。

通勤・通学等、自転車は手軽で便利な乗り物として多くの方が利用しています。利用者増加により、広島県における自転車関係する交通事故は全体の**20.7%**を占めています。過去には、自転車事故によって高額賠償となった事例もあります。

交通事故の約5件に1件は自転車事故！

※広島県自転車条例チラシより



こくみん共済 coop では、「7才の交通安全プロジェクト」をはじめ、交通事故防止の取り組みをすすめるとともに、組合員とご家族の生活を守るため、自転車賠償保障を含めた日常の損害賠償リスクに備えられる「個人賠償責任共済」の加入促進を行っています。

引き続き、運動へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

条例に対応した 個人賠償責任共済

1つの契約で家族全員が3億円の保障(※1)

月200円の手頃な掛金

日常生活で発生するさまざまな賠償事故が対象(※2)

- 自転車による事故
- 下の階への水漏れ
- お店の商品を壊した
- ゴルフボールを当てた
- 飼い犬が他人を噛んだ など

支払限度額	支払事由	対人臨時費用
3億円	死亡させたとき	10万円
	10日以上入院をさせたとき	2万円
	対人事故	3,000円

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop
(広島県労働者共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



教育費が必要なとき
スピーディに
コンビニATMで
解決!

〈ろうきん〉 教育ローン(カード型)

変動金利
適用金利
/年利 **3.00%** ~ 4.20%

保証料込み

ご融資
限度額 最高 **2,000** (10万円単位) 万円

ご返済
期間 最長 **20** 年



ローンの
ご申し込みは、
こちらから!

※ご融資日の金利を適用します。※安心パックの積立を実施されている方は、一律で最も低い金利が適用されます。 ※安心パックの積立を実施されていない方は、〈ろうきん〉との取引項目等により適用される金利が異なります。

※専用カードの利用期間は、在学期間を限度として最長7年です。

●お祝い金/○受験のための資金 ○教育施設への納付金 ○就学に必要な資金 ○奨学金の借換え資金 ○ビジネススキル向上のための資金 ○海外留学に必要な資金 ○他金融機関等の教育ローンからの借換え資金(借換えのみのご利用はできません) ※事業性資金、投機目的資金、負債整理資金、政治関連資金にはご利用いただけません。 ●お申込条件/○申込時の年齢が満18歳以上で完済時年齢満76歳未満の方
○金庫の定める保証機関の保証を受けられる方 ●ご返済方法/＜在学中＞お利息のみの毎月返済 ＜卒業後＞元利均等毎月返済または元利均等毎月・ボーナス併用返済 ※「教育ローン(カード型)専用のカード」発行が必要です。 ※カードローンご利用期間中は年4回、元利金返済期間中は年に2回金利の見直しを行います。 ●保証/(一社)日本労働者信用基金協会 ●担保 / 不要 1号・3号・4号特別会員構成員さま
※審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※詳しい説明書が必要な方は店頭へお申し出ください。
(2022年4月1日現在)



中国ろうきん ホームページ
<https://www.chugoku.rokin.or.jp/>

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT

〈ろうきん〉は、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、全ての勤労者やその家族が生産にわたり安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを進めます。

「もしも」に備える 保障点検 キャンペーン

キャンペーン期間▶2023年2月1日～3月31日まで

今なら! **ご来店・訪問相談
でプレゼント**

シリコンたわし▽



※いずれか1つになります。

水切りマット▲

※裏地に吸水性の高い素材を使用しています。

さらに! **ご来店・訪問相談による
新規ご加入でプレゼント**

▼ブック型防災・衛生セット



※ティッシュは付属しません。
マルチティッシュボックス▲

〈セット内容〉
●除菌ウェットティッシュ
●非常用携帯トイレ
●ぼんそうごう
●不織布マスク ●綿棒

〈注意事項〉 ●プレゼントは、1世帯につきいずれか1つになります。また、ご希望の品をお渡しできない場合があります。
●自賠責共済の加入は除きます。 ●一部訪問できないエリアがあります(訪問相談)。 ●写真はすべてイメージです。

こくみん共済 NEWS
coop

広島県の共済ショップ



共済ショップ 曙店
共済ショップ 銀山店
共済ショップ 福山店

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop
(広島県労働者共済生活協同組合)

一般社団法人 広島県労働会館

【新型コロナウイルス対策について】 ●定期的な換気の推奨 (窓完備) ●各会場はご利用毎に消毒
●会場面積に対しての推奨定員をご提案します。 ●周囲との距離を十分にとったレイアウトをご提案します。



ワークピア 広島 事業部
ユニオントラベル広島



あなたの旅のコンシェルジュ
最大限の対策をしてお待ちしております!!

<旅行部門>

国内・海外旅行 バスレク(日帰り・宿泊)
組合イベント 周年行事の手配
宿泊研修・出張手配 家族・職場旅行

詳しい内容・ご相談はユニオントラベル広島まで、お気軽にお問合せください。

〒732-0825 広島市南区金屋町 1-17 FAX 082-263-3489

TEL 082-261-8131 E-mail info@workpier.jp

受付時間 9:00~19:00 (日曜・祝日は17:00まで) URL <https://www.workpier.jp>



みやび 事業部



街で噂の
牛すじ黒カレー

**新発売
スパイシー
辛口**

540円 (税込)

スパイシー辛口
1人前 200g
レトルトカレー

〒721-8588
広島県福山市南蔵王町4丁目5番18号
TEL: 084-925-3800 URL <https://r-miyabi.or.jp/>